

医療九条の会・北海道 布施祐仁氏講演会

憲法9条と自衛隊の あり方を考える —朝鮮半島の緊張の中で—

いま北朝鮮が対話で核・ミサイル開発を中止するとは思えない。しかし外交のチャンスは必ずやってくる。その時に向けて今から対話のチャンネルをつくるのだ。妥協するという話ではない。「対話の呼びかけは無駄骨」と言うことこそ無意味だと思う。日本は何もしません、と言っているに等しい。(9月19日布施氏ツイッターより)



11月25日(土) 15:00~17:00 参加費 500円

TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前「はまなす」

札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館5F(道庁北側)



布施祐仁 (ふせ・ゆうじん)

ジャーナリスト・平和新聞編集長1976年、東京生まれ。昨年9月防衛省にかけた情報公開請求がきっかけとなって南スーダン日報問題が明らかになった。

著書

「日米密約 裁かれない米兵犯罪」
「ルポ イチエフ」(岩波書店) など。

共著

「沖縄 基地問題を知る事典」
「Q&Aで読む日本軍事入門」(吉川弘文館)
「経済的徴兵制」(集英社新書) etc

主催：医療九条の会・北海道

共催：たかさき法律事務所 9条の会 / 戦争させない市民の風・北海道

問い合わせ：札幌市北区北14条西3丁目1-12 TEL 011-758-4585 <http://iryo-9jyo.net/>